

事業資金計画書

■資金計画書

(1) 事業費の調達方法に関する考え方

各々の役割分担を担う応募者が、複数の企業で構成される場合は、企業ごとの内訳を記載すること。

事業費総額		事業総括役割	設計役割	施工役割
_____ 百万円	企業名			
	自己資本			
	外部借入等			
	補助金			

(2) 金利設定について

基準金利 (a)	
スプレッド (b)	
設定金利 (a+b)	
基準金利の選定日、年数	
スプレッド設定根拠 (考え方)	

金利設定の基準日は事業者の提案によるものとし、スプレッドは事業期間中見直すことはできません。

(3) その他、資金調達手法として検討している事項があれば記入すること。

(注) 代表企業が提出すること。

■工事予算等経費計画書

初期投資に係る費用を記載の上、内訳を添付すること。

項 目	金 額	備 考
設計費	円	
工事費（直接工事費）	円	
工事費（経費）	円	
合 計	円	

(注) それぞれの金額は税込みとする。